

令和6年度 久慈工業高等学校教職員 働き方改革アクションプラン

～ 日常生活の質や教職員人生を豊かにするなど教職員のウェルビーイングを確保～

久慈工業高等学校では、「岩手県教職員働き方改革プラン(2024～2026)」に基づき、以下の取組により、「学校における働き方改革」を推進します。

1 現状	2 目指す姿
<ul style="list-style-type: none"> ・ 令和5年度の教員の月平均時間外勤務は、33.2時間であった。 ・ 月80時間以上の時間外勤務を行った教員は1年間で延べ9名、月100時間以上の時間外勤務を行った教員は1年間で延べ0名であった。 ・ 令和5年度の年次休暇取得率は、時間に換算して37.8%であった。 ・ 令和5年度の健康管理区分がC1・C2の教職員は、16名であった。 ・ 学級担任・分掌・部顧問等の業務分担に偏りが見られるとともに、進路指導や資格取得指導が一部の教員に偏る傾向がある。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 教職員一人一人が、仕事にやりがいを感じるとともに、「チーム久慈工業」として、教職員が協働し、支え合いながら業務を遂行している。 ・ ワーク・ライフ・バランスがとれ、家庭やプライベートの時間が確保できている。 ・ 管理職が日頃から、教職員に対し面談を行い、業務に対する適切なサポートを行っている。 ・ 管理職が学校全体の業務量の軽減、負担感の緩和に努めている。 ・ 教職員が優先順位を考えながら、効率的に業務に取り組んでいる。

3 取組内容		
○ 教職員の健康管理	○ 学校における業務改善の推進	○ 学校及び教員が担う業務の明確化・適正化の推進
<ul style="list-style-type: none"> ・ 長時間勤務者に対する面談を行うとともに、必要に応じて業務の在り方を検討・改善します。 ・ ワーク・ライフ・バランスシートを活用するなどして、教職員の状況を把握し、サポートします。 ・ 健康診断やメンタルヘルス相談等の積極的利用を推奨します。 ・ 年次休暇・特別休暇等の積極的な取得を推奨します。また、学校閉庁日を設定します。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ チーム久慈工業として教職員の協働体制を構築し、担任3人制、複数部顧問制により業務の平準化を進めます。 ・ 業務の効率的遂行への意識を高めます。 ・ 業務の見直しを進め、形骸化した業務・効果の薄い業務を削減します。 ・ 部活動休養日を徹底するとともに、部顧問間の連携を強化します。 ・ 職員会議と職員朝会について、所要時間を短縮します。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ スクール・ポリシーを実現するため、「いわて高校魅力化・ふるさと創生推進事業」を活用し、地域の自治体や関係機関との連携・協働をより深めます。 ・ 「コミュニティ・スクール」の導入に向けて、地域とともにある学校づくり推進フォーラムにおける取組事例の発表等を参考にし、「高校魅力化推進コンソーシアム」からの移行も踏まえて、主体的に準備を進めます。

4 目標
<ul style="list-style-type: none"> ・ 時間外在校等時間が月80時間以上の教員をゼロにする。 ・ 時間外在校等時間(週休日の部活動指導従事時間を含む。)が月45時間超、年360時間超の教員を、前年度(R5年度)実績より減少する。 ・ 年次休暇の連続取得を奨励し、1年間の年次休暇取得率を40%に向上させる。 ・ 業務の見直しを進め、各分掌等の1業務以上を削減する。

令和6年5月1日 久慈工業高等学校長 水野扶佐史

<p>(参考)「岩手県教職員働き方改革プラン(2024～2026)」(抜粋)</p> <p>【策定趣旨】</p> <p>○ 働き方改革の実現により、岩手の未来を担う大切な子どもたちに、質の高い教育の持続的提供につなげる。</p> <p>【プランの期間】 令和6年度～令和8年度までの3年間</p> <p>【プランの目標】</p> <p>目標1 県立学校の教員の時間外在校等時間の縮減</p> <p>(1) 時間外在校等時間が月80時間以上の者をゼロにする。</p>	<p>(2) 時間外在校等時間(週休日の部活動指導従事時間を含む。)が月45時間超、年360時間超の者を下記のとおり段階的に縮減する。</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr style="background-color: #e0e0e0;"> <th rowspan="2">時間外 在校等時間</th> <th colspan="3">取組期間</th> </tr> <tr style="background-color: #e0e0e0;"> <th>令和6年度</th> <th>令和7年度</th> <th>令和8年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>月45時間超</td> <td>前年度(R5年度) 実績より減少</td> <td>前年度(R6年度) 実績より減少</td> <td>前年度(R7年度) 実績より減少</td> </tr> <tr> <td>年360時間超</td> <td>実績より減少</td> <td>実績より減少</td> <td>実績より減少</td> </tr> </tbody> </table> <p>目標2 業務への充実感や、健康面での安心感の向上、教職員のウェルビーイングの確保</p> <p>(1)授業や授業準備に集中できている (2)健康でいきいきと業務を行っている (3)業務にやりがいを感じている (4)自分の家庭のための時間を十分に確保できている (5)自分自身の自由な時間を確保できている</p>	時間外 在校等時間	取組期間			令和6年度	令和7年度	令和8年度	月45時間超	前年度(R5年度) 実績より減少	前年度(R6年度) 実績より減少	前年度(R7年度) 実績より減少	年360時間超	実績より減少	実績より減少	実績より減少
時間外 在校等時間	取組期間															
	令和6年度	令和7年度	令和8年度													
月45時間超	前年度(R5年度) 実績より減少	前年度(R6年度) 実績より減少	前年度(R7年度) 実績より減少													
年360時間超	実績より減少	実績より減少	実績より減少													